



まなびい 掲示板

▶生涯学習フェスティバル「公開講座」

10月18日(土)～19日(日)に、社会体育館柔剣道場で開催される生涯学習フェスティバルでは公開講座を行います。誰でも体験できますので、ご近所お問い合わせの上、ご来場ください。

▶かわいいハロウィン・クリスマスリース

《時間》①10時～ ②14時～
《内容》木の実やリボンを使った手作りリース製作（50人限定）
《体験料》500円（材料代）

▶キラキラ★キャンドルポット

《時間》①10時～ ②14時～
《内容》ガラスのキャンドルポット製作
《体験料》300円（材料代）

▶樹脂粘土で作るポップマグネット

《時間》①10時～ ②14時～
《内容》樹脂粘土飾りのマグネット製作
《体験料》300円（材料代）



☎教育委員会 ☎66-2111 内線275・276

江刈中 本宮さん、葛巻中 六角さん入賞

「わたしの主張」北岩手地区大会

「わたしの主張」北岩手地区大会は8月28日、八幡平市の西根第一中学校で行われ、葛巻町、八幡平市、岩手町の各中学校から3年生11人が出場しました。

「わたしの主張」は、中学生が未来に向けての夢、社会に対する意見や希望、日常生活の中で感じたことなど、自分の気持ちを素直に表現する場を設け、生徒の健全育成を図ることを目的に毎年開催されています。

本町からは六角優希さん（葛巻中3年）、土谷結希奈さん（小屋瀬中3年）、本宮和昌さん（江刈中3年）の3人が出場し、日常生活の中で感じたことなどを発表しました。

審査の結果、優秀賞に江刈中の本宮さん、優良賞に葛巻中の六角さんが輝きました。3人とも「声」と「体」で精一杯自分の気持ちを表現しました。



江刈中の本宮さんの発表

葛巻中の六角さんの発表

小屋瀬中の土谷さんの発表



12ブルズの選手からボールハンドリングの指導を受ける参加者 3最後に参加者全員で記念撮影

教育委員会などが主催の生涯スポーツ特別事業「バスケットフェスタinくずまき」は9月5日、社会体育館で行われ、葛巻と九戸のミニバスの小学生、葛巻中、葛巻高のバスケットボール部員約70人が参加。プロバスケットボールbjリーグ「岩手ビッグブルズ」の選手9人から直接指導を受け、選手との交流を楽しみました。

小学生は、バスケットボールの楽しさとふれあいをテーマにドリブルやパスの基本を学んだり、2メートルを超える大型の外国人選手と1対3のゲームをして楽しみました。中学生と高校生は、ワンステップアップをテーマにプロの技術や練習方法をしっかり学びました。

最後に、岩手ビッグブルズを代表し、岩手県出身の千葉慎也選手から「バスケットが上達するには、人のプレーを見ることが大事。そして支えてくれる仲間や指導するスタッフ、父母などに感謝することが大切」と技術だけでなく、メンタルも重要だと話してくれました。



岩手ビッグブルズ バスケ教室

ワンステップアップを目指して

生涯スポーツ特別事業「バスケットフェスタinくずまき」

葛巻高校ではサッカー教室

グルージャ盛岡・鳴尾監督が直接指導

Jリーグで選手として活躍し、現在はJ3リーグ「グルージャ盛岡」の監督を務める鳴尾直軌さん（39歳、岩泉町出身）が9月11日、葛巻高校を訪れ、同校グラウンドでサッカー教室を行いました。

教室には同校サッカー部（八幡一輝主将）の部員16人が参加。鳴尾さんが1対1での身体の使い方などを直接指導。最後には20分ハーフのミニゲームが行われ、鳴尾さんのプレイを間近で体感しました。

八幡主将（2年）は「鳴尾さんは身体の使い方がうまくて当たり負けしない。普段やらない練習メニューなども指導してもらい勉強になりました。県内の上位チームに勝てるよう練習に励みたい」と充実した表情を見せました。



鳴尾さんと1対1で勝負する葛巻高のサッカー部員



『幸せになる人の心がけ・心がまえ』
木村 藤子 作

幸せになるためには、まず自分自身の問題、欠点に気付いて直すことから始めなければなりません。本書は「青森の神様」と呼ばれる木村藤子さんが、幸せな道を歩みだすために必要な「心がけ・心がまえ」を、相談者の例を挙げながら、優しく導き、教諭してくれます。



『服を作るモードを超えて』
山本 耀司 作

40年にわたるキャリアの中で、世界に衝撃を与え続けてきたファッション・デザイナー山本耀司。生い立ちから現在までを語った貴重な証言と、100の問いに答える彼の男としての生きざまを感じ取る一冊です。デザイナー志望者でなくとも、その生きざまに共感できるはずです。



『おじいちゃんはお水のおいがした』
今森 光彦 作

琵琶湖で60年以上も漁をし続けている一人のおじいちゃんにスポットを当て、水と人との繋がりを美しい写真で伝えてくれるドキュメンタリー絵本です。さまざまな命を育む「生きた水」は自然からの恩恵であり、それに感謝し守っていく姿が写し出されています。

●開館時間：午前8時30分～午後7時
●休館日：年末年始

公民館 図書室から 本の紹介